

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆日経平均終値1241円安 米中摩擦で下げ加速、「高市銘柄」も失速

・14日の東京株式市場で日経平均株価は前週末比1241円(2.58%)安の4万6847円で取引を終えた。一時は1500円超下げた。公明党の自民党との連立政権離脱による政局の不透明感が嫌気されたほか、米中摩擦への懸念も意識され下げが加速。足元の日経平均は10日の日経平均先物中心限月の日中清算値(4万7620円)も下回る。

◆もっと働きたい人6%どまり 厚労省試算、「年収の壁」解消にはニーズ

・与野党の一部で残業時間の規制緩和を求める声が出ている。労働力確保に苦しむ企業の不満が背景にある。もっとも、厚生労働省が各種統計やアンケートを基に試算したところ「もっと働きたい」と考えている人は就業者の6.4%にとどまった。厚労省は政策立案に向け、より詳しい調査を進めている。

◆自治体検診ペーパーレスに スマホ問診票やマイナ活用、26年実証

・厚生労働省は紙の文書での手続きが主体の自治体検診のデジタル化を進める。スマホで問診票を入力し、マイナンバーカードを提示することで検診を受けられるようにする。事務の効率化とともに、利便性の改善による受診率の向上を狙う。東京都千代田区や大阪府吹田市など8市区町で、がんや歯周疾患の検診を対象に実証事業を始める。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆銅最高値迫る AI需要膨張や巨大鉱山事故で不足鮮明に

・幅広い産業に欠かせない銅が高騰している。人工知能(AI)普及を背景にデータセンター向けなど需要が快調に伸びるなか、世界最大規模の鉱山で事故が発生した。鉱山の新規操業も停滞しており、供給不足が鮮明になっている。米国政府は銅を「重要鉱物」に位置づけようと動く。先物市場には投機マネーが流れ込んで、相場は過去最高値に迫る。

◆消防設備の点検要領を一部改正 自動点検誘導灯などに対応

・総務省消防庁は消防用設備などの点検要領を一部改正し、関係各所に通知した。今回の改正は、リチウムイオン蓄電池など多様化する蓄電池設備に係る新基準を定めた告示(消防庁告示第6号・7月30日公布)や、自動点検機能を有する誘導灯などの新技術の普及に対応。「誘導灯・誘導標識」と「非常電源(蓄電池設備)」で新たな点検要領。

◆三重県、悪質カスハラに罰金検討 26年度に条例案提出へ

・三重県は顧客による著しい迷惑行為「カスタマーハラスメント(カスハラ)」の防止に向けた全国初となる罰則付き条例の基本方針を県議会の委員会に示した。刑法など既存の法令で対応できない特定の行為について、知事からの禁止命令に違反した場合「50万円以下の罰金、拘留または科料」とする方向で検討。2026年度条例案提出めざす。

《 注目商品 》

■パナソニック、コンパクト化と使い勝手向上を両立 compact-3 plan

・コンパクト化と使い勝手向上を両立した対面キッチンの新プラン。横並びの3つのコンロ「フラットワイドコンロ」、奥行を拡大し、3方向から囲んで使用できる「ラウンドアクセスシンク」、大容量で450mm幅の「フロントオープン食洗機」搭載プラン。



■ウッドワン、衣類乾燥機専用台

・リンナイ製「乾太くん」の推奨品として衣類乾燥機専用台「ランドリーノ」を発売。乾太くんをはじめとする衣類乾燥機の設置に特化。表面にはキズや汚れに強いオレフィンシートを採用し、色はホワイトとウォームグレーの2色を用意。



■南海プライウッド、クローゼット収納にトレンドのグレー色

・クローゼットシステム収納「ウォールゼット ノエル3」にグレー系2色を追加して発売。ダークグレーは深みのある濃色でクールな印象を演出し、パールグレーはライトな色でナチュラル系や北欧系のインテリアに対応。

